

来週の「売り物」記事はこれ



2014年6月27日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

見えない、聞こえない…。でも心は伝わる 盲ろう[大学生]の挑戦

29日(日)



生まれたときから、目が見えない、耳が聞こえないというハンディを背負った「盲ろう」の森敦史さん(21)。3年前、都内の大学に進学し福祉を学んでいます。見る、聞く、話す—これらができないため、コミュニケーションは指が頼り。「指文字」や、相手の指に触る「触(しょく)手話」で日常会話をこなしています。森さんは岐阜市で生



まれ育ちました。家族が身の回りにあるものを繰り返し触らせて、「周りの世界」を認識させたといいます。盲ろう児の育児方法や教育方法もない中で、すべて手探りで障害と向かい合ってきた森さんと家族の軌跡は、人間が限りない可能性を持っていることを示唆しているようです。2人の姿と、森さんを支える仲間たちの姿を通して、「生きる」を考えるドラマを描きます。

日曜朝は『S』で始まる—。ストーリーにご期待ください。

年金資金で株を買い増す安倍政権

運用失敗で目減りするリスクはないのか

夕刊2面特集ワイド 30日(月)



24日閣議決定された政府の成長戦略に、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)の資産構成見直しが盛り込まれた。130兆円に上る年金積立金の運用方法を変え、株を買い増そうというのだ。狙いはずばり、株価の維持。株価は政権の支持率に大きな影響を与えるからだ。そもそも年金資金は国民のもの。運用は資金を確実に増やすのが目的で、経済成長や株価維持のためにあるわけではないのではないか。リスクをはらむGPIF資産構成見直しの行方を追った。

「女の気持ちをたずねて」 おんなのしんぶん面 30日(月)



阪急神戸線武庫之荘駅の商店街に店を構える兵庫県尼崎市の山本俊子さん(72)。お客さんとのふれあいを大切に、店内は笑みが絶えません。3時間ほど店に滞在する人もいるなど、「買わなくても(オーナーの)機嫌が悪くならない店」と評判に。



浴衣をより魅力的に くらしナビ面 28 日 (土)



まもなく7月。浴衣が似合う季節がやってきます。メイクや髪型を工夫して、浴衣姿をより魅力的にみせる方法を、資生堂のトップヘア&メーキャップアーティストの鎌田由美子さんにうかがいます。上品な大人メイクに仕上げるには、ポイントを目元、口元など1カ所に絞ることが大切といえます。

革・布小物のお手入れ法 くらしナビ面 7月1日 (火)

財布や定期入れなどの小物は、使っているうちに薄汚れてきます。しかし、そのままにせず、こまめに手入れすれば、良い状態で長く使うことができます。洗濯のプロに、汚れの落とし方やツヤの出し方など、ケアの方法を聞きます。革製品の手入れは難しいですが、色落ちの激しいものなどを除けば、家庭でもできます。



サッカーW杯決勝トーナメント

1回戦 : 6月29日(日)～7月2日(水)

準々決勝 : 7月5日(土)・6日(日)

※いずれも日本時間



世界中のサッカーファンを魅了するワールドカップ(W杯)ブラジル大会は、日本時間の29日未明から決勝トーナメントに突入します。日本代表は惜しくも1次リーグで敗退しましたが、勝ち進んだ16チームは強豪ぞろい。日本と同じC組1位のコロンビアは29日午前5時からウルグアイと、同2位のギリシャは30日午前5時からコスタリカと対戦します。ブラジル、アルゼンチン、オランダ、ドイツなど、世界の頂点を目指す各国の戦いを、毎日新聞でお楽しみください。